

第4回

詰四会作品展

完全バージョン

担当 来島直也

たくぼん

【課題】四回

◇ 解答者総数 29名

◇ 全題正解者 8名

誤無 ABC 平均

- ①野口賢治 10 7 8 4 0 2 67
- ②伊達 悠 6 9 6 6 2 2 29
- ③利波 偉 4 1 14 9 0 2 61
- ④富永晴彦 2 13 9 4 1 2 57

(注) 本稿は、詰バラに掲載されたものを加筆し、全短評も掲載しました。折角書いて頂いた短評がそのまま死蔵してももったいないですので詰バラ編集部のご理解を得て完全バージョンということで作

成しました。なおイメージミス誤

解者の評も実名で掲載させて頂いております誤了承下さい。

ご了承いただけない場合は御面倒ですが連絡頂ければ削除いたしますのでよろしくお願ひします。

詰バラ出題：平成20年4月号

解答発表：平成20年7月号

☆：詰バラ掲載のくるぼん筆。

★：今回加筆したたくぼんの筆。

【\*】：短評者上の\*印は誤解を意味しております。

【出題時の言葉】

森山直太郎のさくらのヒット以降、桜を題材にした歌が非常に多くなったような気がします。

これは、流行に循環性があり、人々の心に残るものは、たとえす

たれたとしてもまた評価されると

いうことなのか。それとも、散り行く桜にはかない未来を重ね合わせているだけなのでしょうか。

今回4月号に第4回詰四会作品展の課題4回とめでたく4並びとなりました。厄払いに皆様多数の解答お願ひします。今回は手数順です。

ABC評価をお願ひします。

☆ 今回は、四尽くしとなった詰四会作品展。解説はへ・ヨンジユンに依頼しようなどとお気楽なことを考えていたら、ある指摘を見て顔色が真っ青になってしまいました。

☆ (ばたり)

★ 解答者数も全題正解者数も過去最低となつてしまいました。ぎりぎりの投稿作で開催していただきますので如何ともし難い所です

が・・・

① 入選23回

札幌市 野口 健治

9	8	7	6	5	4	3	2	1
					香	飛		
					馬		香	
						桂	王	
						香		
							歩	王

持駒 飛銀香2

- 14 飛、同玉、16 香、同と、
- 24 金、同玉、27 香、① 26 飛合、
- 23 桂成、② 同銀、26 香、14 玉、
- 15 飛、同と、24 飛、同銀、
- 23 銀、同玉、33 香成、12 玉、
- 21 馬、同玉、24 香、31 玉、
- 32 銀 迄 24 手

- ① 25 香、26 金合は 23 飛以下早い。
- ② 15 玉は 35 飛、14 玉、24 成桂
- 同飛、15 銀以下早い。

作者ーポイントは 大駒の4枚消し。

飛の直捨て4回なら理想でした  
が。

☆ 最初には客寄せ級を持つてく  
るのが定跡ですが、一番の難  
問が来てしまいました。逆手

数順にしておけば易しいのを  
先頭に持って来れたのにと気  
づいたのは4月号発行後では  
後の祭り。

\*中沢照夫ー7手目の27香が見  
えず大苦戦。相性の悪い手順で  
困った。

★ いきなり誤解者の評をもつて  
くるとはくるぼんもお疲れ気  
味？

神谷薫ー初形はかなり汚いが  
作意は好手が続く。

☆ 大駒や香といった飛び道具が  
乱れ舞をして、読みの力が試さ  
れる作品です。10手目の変化を  
作意より短く詰ますのに往生し  
てしまいました。

岡崎行晃ー野口作で丸一日考えさ  
せられた(感動作)

★ これがトップバッターとは申  
し訳ない次第です。

谷口翔太ー解答で鍛えた鑑識眼。  
並みの作品は創らない

利波偉ートップバッターとしては、  
難解で解く気がそがれる作品。

手数順も良し悪しですね。作意  
自体は粘り強い手順で面白かつ  
たですけど

凡骨生ー豪快な手順は大駒四回捨  
てから感じる。

\*宮本慎一ー玉を下段に落とすん  
や

安原嗣治ー凝り固まった飛・金・  
桂をほぐすのが先決。8手目の

26飛合がうまい延命策

\*和田 登ー香の使い方が難しか  
った。

★ 実に読み難い順が続きます。

② 入選 8回

岡山市 伊達 悠

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								皇
							粂	王
					飛			科
								?

持駒 金香

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰

① 24合は同飛、13玉、14金以下。  
② 33玉は23飛引成、42玉、44飛

以下

③ 22飛合は43角、31玉、22竜、

同玉、32飛以下

⑤ 42桂合は同角、31玉、22竜、  
同玉、34桂、33玉、24金迄

⑥ 42桂合は同馬、同玉、34桂、  
51玉、53竜以下

⑦ 34飛は24歩合、同角、14玉、  
33角成、25玉、24飛打、16玉  
以下逃れ。

☆ 次は伊達君の貧乏図式。いか  
にも合駒のでそうな初形から合  
駒が中合を含む4回でて詰みに  
なります。

35角、① 34飛合、24金、同飛、  
同飛、13玉、④ 14香、22玉、

21飛、② 同玉、23飛成、③ 22金

65角、⑤ 54歩合、同角、31玉

53角成、⑥ 42歩、同角成、同玉

43竜、51玉、52歩、61玉、  
62歩、同玉、63竜、71玉、  
72竜 迄29手詰



名越健将―これは誰でも解けます。

利波さんの戯局と思われる。

原雅彦―手順前後と歩が無くなれば完璧ですね

と田登―楽しめました。

谷口翔太―お祭りだ。御輿を担いで、町内往復。ワツシヨイ、ワツシヨイ。

岡崎行晃―利波作は解き易く楽しめました

小林 理―浮橋のように詰め上がりで残る香。こんなの大好き

利波 偉―馬鹿馬鹿しい軽趣向ですが、私は好きな世界なんですよ。

中沢照夫―折り返しで少考するも楽しい趣向作

凡骨生―4のオンパレードで楽しい作。

宮本慎一―成銀4枚、成香4枚、と金1枚、竜1枚、桂4枚、角2枚等世にも奇妙な配置駒、成

駒多いなあ

安原嗣治―これは傑作。 91〜92

へ行くのに往復カニ玉とは驚きです。

です。

★ 詰四会ではこのような作品をたくさん出題していききたいと思

つています。出すところが無いとお嘆きのあなた！よろしくお

願いします。

願います。

### ④ 入選18回

大阪市 富永 晴彦

一 二 三 四 五 六 七 八 九

								飛
			飛				馬	
				角			王	

持駒 金香歩

58 飛、37 玉、34 飛、35 銀合、

同飛、同角、38 銀、26 玉、

29 香、28 歩、同香、27 歩、

同香、17 玉、18 歩、同玉、

④ 29 銀、27 玉、28 銀、16 玉、

17 歩、同角成、同銀、同玉、

⑤ 35 角、26 銀、18 歩、27 玉、

28 金、16 玉、17 金、同銀成、

同歩、27 玉、36 銀、37 玉、

38 飛 迄37手詰

☆ 今回の問題作です。

和田登―掴みづらい玉で難解だった。

凡骨生―合駒四回入りの巧い飛角図式だ！

早川清一―詰上図が幾何学的な構造ですばらしい。ところで各手

順は難解なものが多く攻防ととも

に寸時のゆるがさない詰図である。

谷口翔太―純正の飛角図式で、

4度の合駒、巧妙な手が続きます。

今回の作品展の特選品。

神谷薫―銀合2回に連続歩合で手

が延びる延びる。詰方に好手はないが37手とはよくぞ粘ったものだと思う。

利波偉―途中まで解いて、真面目に解いても面白い手順のほ

くないのが解り、以降は適当に解いていたので、正解手順かどう

か自信が無いです。駒が余らないで詰んだから正解ですかね？

大道棋の大駒で追い回す手順と大して変わらない手順なので、

解くのが苦痛でした。

☆ 飛角図式で連続合を含むネバ

リのある手が続きます。④で37

銀は飛角図式だからキズにして

おいてください、と逃げようとしたのですが加登屋さんから恐

ろしい指摘が・・・

☆ ⑤ 53 角、26 銀合、18 歩、27

玉、28 金、16 玉、17 金、同銀

成、同角成、15 玉、55 飛以

下手数は長くなりますが詰んで

いるようです。

☆ ついにやっつけてしまいました。

粗検おわびいたします。

原 雅彦―27手目の26同角の紛れに嵌って大変でした。

宮本慎一―銀合、歩合2回ずつ発生。最後は見栄え良く詰み

★ 詰四会では柿木に頼り切った検討ですので、それを超える余詰には対応が難しい。お詫びも仕上げます。しかし作者本人がペンネームで指摘と言うのは拙かった。きちんと作者からの余詰報告という形にすべきで、不愉快に思われた方にはこの点もお詫び申し上げます。

◇ 総評&次回予告

谷口翔太―ベテラン対新進気鋭の対決、結果や如何に？軍配は野口、富永勢に揚がるでしょうかね。作品展はお祭り。仲良く楽しく、これが大切。第5回を楽しみに

待ってます。

☆ 努力します。

☆ 次回開催は詳細が決まり次第お知らせいたしますのでよろしくお願ひします。

【全題正解者】

神谷 薫 日下通博 関末凱康  
谷口翔太 利波 偉 福村 努  
凡骨生 増田智彬

【3題正解者】

高沢武夫 早川清一 宮本慎一  
和田 登

【2題正解者】

天津包子 岡崎行晃 出崎 守  
原 雅彦

【1題正解者】

市原 誠 キムキム 小林 理  
佐藤 司 中沢照夫 長森優作  
名越健将 無漏田彰 山田 立

【当選者】誌代1ヶ月文入帖

神谷 薫 谷口翔太